

宇都宮と沖縄に物流拠点

アイカ工業 効率化を進める

アイカ工業
 (小野勇治社長、
 名古屋市中村
 区)は22日、北
 関東向け配送拠
 点「宇都宮デポ」
 と沖縄向け「沖
 縄デポ」の2か
 所の物流拠点を
 新設した。同社



沖縄デポ

では2014年から
 デポを再配置するこ
 とで自社管理の物流
 ネットワークの構築
 を進めており、今回
 もその一環。物流拠
 点の配置を最適化す
 ることで物流の効率
 化を図るとともに、
 乗務員の労働時間を
 削減し、配送事業者
 の働き方改革に貢献
 する。

宇都宮デポは関東
 圏8番目の物流拠点
 で、運営は小野運送
 店(東京都品川区)

宇都宮デポ



に委託。21日から運
 用を開始している。
 これまでは群馬県と
 埼玉県各拠点から
 広域配送を実施して
 いたが、新たに栃木
 県にデポを新設する
 ことで、定期便の配
 送エリアを拡大させ
 ている。

沖縄デポは同社最
 南端の物流拠点。運
 営は運輸(沖縄県浦
 添市)に委託。24日
 から運営を開始して
 いる。沖縄県内への
 配送は主に福岡港を

利用していた
 が、今後、大
 阪港・名古屋
 港発の船舶も
 利用すること
 で複数の輸送
 ルートを確保
 し、安定した
 幹線輸送を実
 現させる。

450社以上が出展!

